

I 平成 24 年度 研究課題一覧

森林総合研究所関西支所研究課題一覧表（平成 24 年度）

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分（＊）
A 地域に対応した多様な森林管理技術の開発				
A1	多様な施業システムに対応した森林管理技術の開発			
A11	樹木の更新と成長を促進する管理技術の開発			
A113	健全な物質循環維持のための診断指標の開発	溝口岳男 谷川東子	23 ～ 25	一般研究費
A12	地域の自然環境に対応した資源管理技術の開発			
A122	優良壮齡人工林へ誘導するための施業要件の解明と立地・社会環境要因の評価	奥田史郎 藤井智之 鳥居厚志 奥田裕規 山本伸幸 高橋和規 大原偉樹 山下直子 田中邦宏 齋藤和彦 谷川東子 溝口岳男 濱口京子 長谷川絵里 衣浦晴生 宮下俊一郎 服部 力	23 ～ 25	一般研究費
A2	森林の機能発揮のための森林資源情報の活用技術の開発			
A2P03	現代版里山維持システム構築のための実践的研究	大住克博 山本伸幸 大原偉樹 山下直子 田中邦宏 齋藤和彦 奥 敬一 衣浦晴生 長谷川絵里 濱口京子 関 伸一 高橋裕史	21 ～ 25	交付金プロ
A21	多様な森林タイプに適合した森林利用・管理技術の開発			
A211	多様な森林機能の評価・配置手法の開発	齋藤和彦	23 ～ 25	一般研究費
A213	天然更新を利用した多様な森林タイプへの誘導技術の検証と高度化	高橋和規	23 ～ 25	一般研究費
B 国産材の安定供給のための新たな素材生産技術及び林業経営システムの開発				
B1	路網整備と機械化等による素材生産技術の開発			
B11	路網整備と機械化・省力化による低コスト作業システムの開発			
B11S01	伐出見積もりシステムを活用した施業集約化手法の開発	奥田裕規	23 ～ 24	交付金プロ
B2	国産材の効率的な供給のための林業経営・流通システムの開発			
B21	木材利用拡大に向けた林業・木材産業振興方策の提示			
B211	木材利用拡大に向けた林業振興のための条件と推進方策の解明	山本伸幸	23 ～ 25	一般研究費
B21S04	限界集落における持続可能な森林管理のあり方についての研究	奥田裕規 奥 敬一	22 ～ 24	科研費

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分（＊）
B21S07	私有林経営における組織イノベーションに関する国際比較研究	山本伸幸	23 ～ 25	科研費
D 新規需要の獲得に向けた木質バイオマスの総合利用技術の開発				
D1	木質バイオマスの安定供給と地域利用システムの構築			
D11	地域利用を目指した木質バイオマス資源生産技術の開発			
D11S01	未利用木質バイオマスを用いた炭素貯留野菜による CO2 削減社会スキームの提案と評価	鳥居厚志	23 ～ 25	科研費（分担）
E 森林への温暖化影響評価の高度化と適応及び緩和技術の開発				
E1	炭素動態観測手法の精緻化と温暖化適応及び緩和技術の開発			
E1P02	森林吸収量把握システムの実用化に関する研究	溝口岳男	15 ～ 24	政府等受託
E1P05	葉のオゾン吸収量に基づいた樹木に対するオゾンの影響評価に関する研究	深山貴文	23 ～ 25	環境総合（分担）
E1P06	森林及び林業分野における温暖化緩和技術の開発	溝口岳男 田中邦宏	22 ～ 26	技会プロ
E1P07	地球温暖化が日本を含む東アジアの自然植生に及ぼす影響の定量的評価	小南裕志	22 ～ 26	環境総合
E1P08	センサーネットワーク化と自動解析化による陸域生態系の炭素循環変動把握の精緻化に関する研究	小南裕志 深山貴文	24 ～ 27	地球一括
E11	森林炭素動態等把握の精緻化とパラメタリゼーションの高度化			
E111	タワー観測を用いた群落炭素収支機能等を表すパラメータセットの構築と評価	小南裕志 深山貴文	23 ～ 25	一般研究費
E11S24	コナラ林内と周辺域におけるインプレン放出量と拡散過程の評価	深山貴文	24 ～ 25	科研費
E11S27	安定同位体パルスラベリングを用いた樹木内炭素循環速度の樹種間比較	小南裕志	24 ～ 26	科研費（分担）
F 気候変動に対応した水資源保全と山地災害防止技術の開発				
F1	環境変動・施業等が水資源・水質に与える影響評価技術の開発			
F1P03	間伐促進のための低負荷型作業路開設技術と影響評価手法の開発	細田育広	21 ～ 24	技会実用技術開発
F1P04	地球温暖化が森林及び林業分野に与える影響評価と適応技術の開発	細田育広 小南裕志 深山貴文 服部 力 黒川 潮	22 ～ 26	技会プロ
F1P10	高濃度に放射性セシウムで汚染された内水面魚類の汚染源・汚染経路の解明	吉村真由美	24 ～ 24	科学技術戦略
F11	森林における水文・水質形成過程の変動評価手法の開発			
F11S02	高エネルギー X 線吸収分光法を用いた土壤中イオウ化合物の形態とその分解抵抗性の解明	谷川東子	22 ～ 24	助成金
F11S13	古生層堆積岩山地小流域における水流出特性解析	細田育広	23 ～ 27	科研費（分担）
F11S16	土壌中でエステル硫酸はアルミニウム腐植複合体に取り込まれるのか？	谷川 東子	24 ～ 26	科研費
F2	多様な手法による森林の山地災害防止機能強化技術の開発			
F2P01	新たな「樹木根系の斜面補強機能の数値化技術」の開発	黒川 潮	23 ～ 26	交付金プロ
F21	環境変化に対応した山地災害予防・復旧技術の開発			
F211	山地災害の被害軽減のための新たな予防・復旧技術の開発	黒川 潮	23 ～ 25	一般研究費
F21S03	土を掘らずに地中探査用レーダを用いて樹木根バイオマスを推定する方法の確立	谷川東子	22 ～ 26	科研費（分担）
F21S05	地形・土壌・植生の発達・崩壊シミュレーション手法の開発	黒川 潮	23 ～ 27	科研費（分担）

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分（＊）
G 森林の生物多様性の保全と評価・管理・利用技術の開発				
G1	シカ等生物による被害軽減・共存技術の開発			
G1P05	ニホンジカが南アルプス国立公園の自然植生に及ぼす影響とその対策に関する研究	高橋裕史	22 ～ 24	公害防止
G1P06	林業被害軽減のためのニホンジカ個体数管理技術の開発	高橋裕史	22 ～ 25	技会実用技術開発
G1P07	支笏洞爺国立公園をモデルとした生態系保全のためのニホンジカ捕獲の技術開発	高橋裕史	23 ～ 25	環境総合（分担）
G1P09	広葉樹資源の有効利用を目指したナラ枯れの低コスト防除技術の開発	衣浦晴生	24 ～ 26	技会実用技術開発
G11	生物害による被害軽減・制御技術の開発			
G111	生態情報を利用した環境低負荷型広域病虫害管理技術の開発	服部 力 宮下俊一郎	23 ～ 25	一般研究費
G112	野生動物管理技術の高度化	奥田史郎	23 ～ 25	一般研究費
G11S07	長期的餌資源制限がニホンジカの生活史特性へ及ぼすフィードバック効果の解明	高橋裕史	21 ～ 24	科研費（分担）
G11S09	シイ・カシ類の集団立ち枯れ被害に対する緊急対応策の策定	衣浦晴生	23 ～ 24	交付金プロ
G11S16	国内のカシナガキクイムシに見られる遺伝的系統の簡易判別法の開発	濱口京子	24 ～ 26	科研費
G11S17	侵略的外来種ソウシチョウと在来生物群集の関係はシカ密度増加でどのように変化するか	関 伸一	23 ～ 25	科研費
G11S23	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の国際的なリスク評価に必要な基礎データの収集	濱口京子	23 ～ 27	科研費（分担）
G11S38	ナラ枯れの新害虫 <i>Platypus koryoensis</i> とその共生圏の遺伝的・生態的解明	濱口京子	24 ～ 25	交付金プロ
G2	生物多様性を保全するための森林管理・利用技術の開発			
G2P03	種特性に基づいた里山二次林の多様性管理技術の開発	大住克博	22 ～ 24	公害防止
G2P04	生態系保全政策のための森林の生物多様性変動シミュレータの構築	服部 力	21 ～ 25	公害防止
G21	森林の生物多様性の保全技術および評価手法の開発			
G211	里山地域における森林の総合管理のための機能評価	鳥居厚志 齋藤和彦 奥 敬一 奥田史郎 大原偉樹 高橋和規 山下直子 溝口岳男 小南裕志 深山貴文 黒川 潮 細田育広 長谷川絵里 濱口京子 高橋裕史 関 伸一 吉村真由美 藤井智之	23 ～ 25	一般研究費
G213	森林の生物多様性の質と機能の評価手法の開発	吉村真由美 濱口京子	23 ～ 25	一般研究費
G21S12	トカラ列島における森林性鳥類の生物地理：渡瀬線を挟んだ島々での繁殖分布と集団構造	関 伸一	22 ～ 24	科研費

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分（＊）
G21S15	里山構成種の生理的可塑性と共存機構における林冠ギャップの機能評価	山下直子	22 ～ 24	科研費
G21S17	エゾヤチネズミ個体群の遺伝的空間構造形成に関わる個体数変動と分散行動の効果	石橋靖幸	22 ～ 25	科研費（分担）
G21S22	絶滅のおそれのあるツキノワグマ孤立個体群における MHC 遺伝子の多様性評価	石橋靖幸	23 ～ 25	科研費
G21S24	小笠原諸島固有菌類保全のための分類・生態学的研究－材生息菌を対象として	服部 力	24 ～ 25	助成金
I 森林遺伝資源を活用した生物機能の解明と利用技術の開発				
I2	ゲノム情報を活用した森林植物の遺伝的多様性の解明と保全・評価技術の開発			
I2P02	サクラの系統保全と活用に関する研究	長谷川絵里	21 ～ 24	交付金プロ
K				
K101	森林水文モニタリング	細田育広	23 ～ 27	基盤
K201	収穫試験地における森林成長データの収集	田中邦宏	23 ～ 27	基盤

（＊）予算区分の正式名称

一般研究費 …………… 森林総合研究所運営費交付金一般研究費
 交付金プロ …………… 森林総合研究所運営費交付金特別研究（交付金プロジェクト）
 基盤 …………… 森林総合研究所運営費交付金（基盤事業）
 技会実用技術開発 …………… 農林水産技術会議（実用技術開発事業）
 技会プロ …………… 農林水産技術会議（技・委託プロジェクト）
 政府等受託 …………… 政府等受託事業費（農林水産省・文部科学省・環境省地方公共団体）
 助成金 …………… 寄付・助成金・共同研究（公益財団法人住友財団）
 科研費 …………… 科学研究費補助金（新学術領域研究／基盤研究 A・B・C・S／挑戦的萌芽／若手研究 A・B／研究活動スタート支援）
 環境総合 …………… 環境省・環境研究総合推進費（旧 地球環境研究総合推進費、環境研究・技術開発推進費）（地球環境局、総合環境政策局）
 地球一括 …………… 環境省・地球環境保全試験研究費（地球一括計上）（地球環境局）
 公害防止 …………… 環境省・地球環境保全等試験研究費（公害防止等試験研究費）（総合環境政策局）
 科学技術戦略 …………… 科学技術戦略推進費